

平成24年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	独立行政法人医薬基盤研究所施設整備費補助金（生物資源研究）		担当部局庁	独立行政法人医薬基盤研究所		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成17年度		担当課室	総務部		渡部 範夫		
会計区分	一般会計 東日本大震災復興特別会計		施策名	厚生労働分野の科学技術の研究開発を推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	独立行政法人通則法 独立行政法人医薬基盤研究所法		関係する計画、通知等	「新成長戦略」、「第3期科学技術基本計画」、「革新的医薬品医療機器創設のための5カ年戦略」				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	研究開発独立行政法人として、国の政策課題の解決に向けて組織的に研究開発に取り組むこととしており、より有効で安全な医薬品、医療機器の開発を支援する法人として、①医薬品等の基盤的技術研究 ②生物資源研究 ③医薬品等の研究開発振興 の3つの事業を行い、民間企業、大学等における新たな医薬品・医療機器の開発を目指した研究開発を支援している。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	霊長類医科学研究センター及び薬用植物資源センターにおいて被災した設備の更新を行う。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		補正予算	—	—	241	—		
		繰越し等	—	—	—	241		
		計	0	0	241	383	0	
	執行額	—	—	—				
	執行率(%)	—	—	—				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)	
	施設の整備のための経費であることから、定量的な成果指標を示すことができない。		成果実績	—	—	—	—	
			達成度	%	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	施設の整備のための経費であることから、定量的な活動指標を示すことができない。		活動実績	—	—	—	—	
			(当初見込み)	—	—	—	—	
単位当たりコスト	383(百万円/施設)		算出根拠	—				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	工事費	383	0	東日本大震災復興関連事業の減△383百万円				
	計	383	0					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	より有効で安全な医薬品、医療機器の研究開発を支援するため、優先度の高い事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	国の政策課題の解決に向けて実施している事業である。
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	—
資金の流れ、使途・費目・	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	—
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	—
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	—
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	—
	—	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	—
活動実績、成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	—
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	—
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	—
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	—
	—	※類似事業名とその所管部局・府省名	—
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	—
点検結果	<ul style="list-style-type: none"> ・霊長類医科学研究センターの震災で被災した自家発電設備及びボイラー設備の整備に必要な予算となっている。 ・平成23年度の繰越理由は、東日本大震災の影響によりメーカーへの資材の発注が集中しことに加え、タイの洪水による電子部品等の不足で通常よりも調達に時間を要し年度内の工事の完了が見込めないためである。 ・薬用植物資源研究センターの震災で被災した自家発電設備の整備に必要な予算となっている。 		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止	事業目的を達成したことによる廃止		
廃止	—		
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	—	平成23年行政事業レビュー	

※平成23年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					